

実体験を通じての貴重な体験を語る

～にかほ市文化講演会～



冒頭で、日本ジオパーク認定へのお祝いの言葉も述べられました。

9月24日、仁賀保勤労青少年ホームで、アルピニストで環境問題にも積極的な取り組みを行っている野口健氏を講師に「にかほ市文化講演会」が開催されました。

講演では、自身のエベレスト登頂への失敗と成功の歴史や、残念ながら登頂を目前に多くの仲間を失ったことなど生と死の狭間での体験を語られ、聴講者は驚きとともに極限での体験談に興味が尽きない様子でした。

また、平成12年から始めたエベレストや富士山での清掃活動を通じて感じたことや活動を行ううえで大切にしている想いなどについても言及されました。



講師は福祉住環境・西村一級建築士事務所所長(上段)ていました。

自分らしい生活を支える住宅改修

～にかほ市住宅改修研修会～

9月15日、西村伸介氏を講師とした「にかほ市住宅改修研修会」がスマイルで開催され、介護保険制度による住宅改修などの研修に、建設業者やケアマネージャーなどさまざまな職種の方々41人が参加しました。

講師は、「介護保険の住宅改修マニュアル」の著者でもあり、これまで千件以上の改修工事の経験から「要介護状態による体やライフスタイルの変化に合わせて住まいを改修し、より豊かな生活を目指すことが大切」と訴え、さまざまなケースの住宅改修を提示しながら説明し

ジオパークってなに？地域の宝を紹介

～院内小学校ジオパーク紙芝居教室～

9月21日、院内小学校1年生25人を対象に、紙芝居による読み聞かせが行われました。

学童保育の指導員を務めている伊藤志津子さん(三森)が、紙芝居や写真などで、日本ジオパークに認定された鳥海山・飛島ジオパークについて分かり易く紹介しました。伊藤さんは、「私たちが生まれ育ったふるさとには、これだけ素晴らしい地域資源があり、皆さんも誇りに思って欲しい」と語り、児童からも「紙芝居で分かりやすいし、もっと知りたい」との声があり、地域についても関心を深める機会となりました。



地域のジオサイトをみんなも大切に！

北限のいちじく、高まる地元力

～いちじくいち・旧小出小学校～

9月24、25日、大竹地区のいちじく生産・加工業者や市外クリエーターなど有志の実行委員会が主催する「いちじくいち」が旧小出小学校で開催されました。

旬を迎える大竹産いちじくの消費拡大につなげようと生産者10戸がブースを展開。あまりの大盛況ぶりに、急きょ追加したいちじくも含め、両日とも昼過ぎには完売していました。

ほかにも、獲れたいちじくを使った甘露煮づくり体験や軽食喫茶コーナーとなったランチルームにも途切れることなく客が押し寄せ大変な賑わいを見せっていました。



懐かしのランチルーム。大盛況の軽食喫茶コーナー

にかほ市職員人事異動

※10月1日付け

【学校教育課副主幹財産管理班】	深谷宗俊(前)
【教育総務課長兼教育総務班班長】	池田昭
昌宏(前教育総務課副主幹教育班班長)	菊地
一(前教育総務課長)	
【学校教育課副主幹学校教育班班長】	